

みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2001/02/28 Vol. 61 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会/平成 13 年第 1 回定例会が開催されます。

今回の定例会は 3 月 1 日（木曜日）から 23 日（金曜日）まで行われます。

（3 月定例会では、「平成 13 年度印西市一般会計予算」の審議を中心に 29 の議案審議、及び議員からの一般質問が行われます。）

「ぐんじとしのり」は、6 日（火曜日）午前 10 時から、12 月議会に引き続き、印西市における情報政策、そして、牧の原地区南側の将来像の 2 点を、質問の中心に据えて、一般質問（60 分）に立ちます。（その内容は後述します。）お時間があるかたは、是非とも傍聴にお越しく下さい。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願い致します。

ぐんじとしのり 3 月定例会 一般質問内容

以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。

3 月議会 一般質問内容

1. 市民生活と情報施策について

印西市では、市民、行政それぞれが市政に関わる情報の受信・発信・活用についてどのように取り組んでいくのであろうか？市が推進する情報施策は市民生活を豊かにすることができるのであろうか？

- （1）市民の情報活用能力向上支援と情報格差の解消支援に市はどれだけ力をいれるのか？
 - （ ）学習の機会を提供できるのか？
 - （ ）具体的な予算、スケジュールはどうか？
- （2）平成 13 年度予算において、情報環境の整備促進はどのように行うか？
 - （ ）市民が身近で用意に利用できる環境を築く為の「公共端末」の整備
 - （ ）電子市役所の整備
 - （ ）その他公共情報提供環境の整備

2. 牧の原地区（南側）の将来と印西市の対応について

駅南側に予定されている「商業施設」については、12 月議会で聞き、また千葉ニュータウン対策特別委員会でも再三聞いているが、市の答弁については「聞いていない」「これから調査していく」とのことであるが、現在までの状況はどのようになっているのか？

- （1）進出を予定している企業の名称は
- （2）今後の具体的なスケジュールはどのようになっているのか？

* 牧の原地区（南側）の将来については、2 月 24 日現在、どのような施設ができるか、全くわかりません。しかし、このまま、何ができるかわからないまま、時が過ぎ、建設前には居住者の皆様は何もしらなかつたということがないように、情報の収集に努めて参ります。また、牧の原地区各団地の自治会が中心となり、公団や企業庁に文書にて申し入れ

を行う為の要望書の作成を行っております。(2月17日(土曜日)に各団地自治会の会長や代理の方が集まり、各団地に提出された意見を発表し、集約して提出をします。)

要望書の内容については次回以降、みなさまにお知らせ致します。

平成13年度印西市当初予算(案)の概要について

3月定例議会での中心議題となる、予算案審議についての概要をお知らせします。

1. 一般会計 予算規模 198億円 (対 前年度比 3.8%の増加)
<参考> 国家予算 82兆6524億円 (対 前年度比 2.7%の減少)
地方財政計画 89兆3100億円 (対 前年度比 0.4%の増加)
千葉県予算 1兆5622億円 (対 前年度比 5.0%の減少)
2. 一般会計款別歳出予算(案)の概要(抜粋)
教育費 4,384,350(千円) / 予算案全体に対して22.1% / 昨対比31.5%増
土木費 3,483,954(千円) / 17.6% / 4.8%増加
公債費 2,725,776(千円) / 13.8% / 3.9%減少
民生費 2,613,418(千円) / 13.2% / 5.1%減少
衛生費 2,511,915(千円) / 12.7% / 6.8%減少

平成13年度の主要事業については次回紹介いたします。

千葉県知事選挙「堂本あき子」さんを推薦します。

3月25日(日曜日)に投票を迎える、千葉県知事選挙には「堂本あき子」さん(現 参議院議員)を推薦します。2月23日(金曜日)に、幕張グリーンタワーホテルでの正式な出馬表明に立ち合わせていただきました。私は、以前より環境問題に興味があり、勉強しておりますが、縁あって堂本さん(現 参議院議員)と人づてで知り合う事ができ、何度となく堂本さんのお話を聞いてまいりましたが、出馬表明時には今まで以上に力強く、今までの政治とは一線を画するような、市民の視点での暖かい話しをお聞かせいただき、何としても堂本さんを知事にしたく、皆様に推薦をさせていただきます。以下に堂本さんの「決意表明」を添付しますので参考までにご覧ください。

私の決心 - 千葉県民とともに -

千葉の祖父母の家から子どもの頃に通った九十九里の浜辺が私は好きです。いま県民が求めているのは、子どもの笑顔があふれる千葉県。県民が誇りをもち、個性と風格のある千葉県です。いまこそ「金権千葉」を返上し、既成政党に決別するときではないでしょうか。私は、ジャーナリストとしての30年、国会議員としての12年、そして国連など国際的舞台上での経験と実績の全てを、祖父母の出身地である千葉県で活かしたい、と強く思い出馬を決心しました。特に、環境の視点からあらゆる政策を見直し、女性の感性で保育や介護保険など福祉政策を充実したい、と考えています。東京集権から千葉主権への大変革です。うるおいのある、顔が見える、開かれた千葉県をつくるために、私は勇気をもって、体当たりでぶつかります。 堂本あき子

- <以下、堂本さんからの電子メールより抜粋>
- > 私を千葉知事に推す方々のプライベートサイトができました。
- > 勝手連の応援サイトはこちら
- > <http://www.jca.apc.org/katteren/domoto/index.htm>
- > 私のホームページもご覧ください。毎週更新しています。
- > <http://www.domotoakiko.to/>

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。この紙面へのご批判、ご意見、また市政へのご提言をお待ちしております。よろしく願い申し上げます。 ぐんじとしのり